

広島県経済の動向

令和5年8月15日
商工労働局

目 次

I	経済動向の概要	1
1	国内経済の動向	
2	広島県経済の動向	
II	県内主要製造業の生産動向	3
1	鉄鋼	
2	自動車	
3	造船	
4	一般機械	
5	電気機械	
III	中小企業の動向	5
1	概況	
2	景況感・景況感の変化	
3	前月から変化のあった主な業種	
IV	企業倒産状況	7
1	概況	
2	業種別	
3	原因別	
4	今後の見通し	
V	最近の雇用失業情勢	8
1	県内の有効求人・求職の動向	
2	県内の新規求人・求職の動向	
3	県内の人員整理の状況	
4	完全失業率の状況(全国・県内)	

(注)「広島県経済の動向」は、国、その他機関等から発表される各種指標を編集、加工し、とりまとめたものです。

I 経済動向の概要

1 国内経済の動向

(1) 概要

指 標	R5年		
	5月	6月	7月
基調判断	景気は、緩やかに回復している		
輸 出	底堅い動きとなっている		
生 産	持ち直しの兆しがみられる		
設備投資	持ち直している		
雇用情勢	持ち直している	このところ改善の動きがみられる	
個人消費	持ち直している		
住宅建設	底堅い動きとなっている		
企業収益	総じてみれば改善しているが、そのテンポは緩やかになっている	総じてみれば緩やかに改善している	

(2) 先行き

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

【内閣府「月例経済報告」(令和5年7月26日公表)】

2 広島県経済の動向

(1) 概要

指 標	R5年		
	5月	6月	7月
基調判断	持ち直している		
輸 出	供給制約の影響が和らぐもとの、持ち直し基調にある		
生 産	持ち直しのペースが鈍化している	緩やかながら持ち直し基調にある	
設備投資	緩やかに持ち直している		
雇用情勢	全体として緩やかに改善している		
個人消費	緩やかに回復している		
住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている		

(2) 県内の経済の先行き

先行きの景気は、徐々に改善に向かうことが期待されるが、物価動向や供給制約、海外経済の動向などが県内の経済金融情勢に与える影響を引き続き注視していく必要がある。

【日本銀行広島支店「広島県の金融経済月報」（令和5年8月4日公表）】

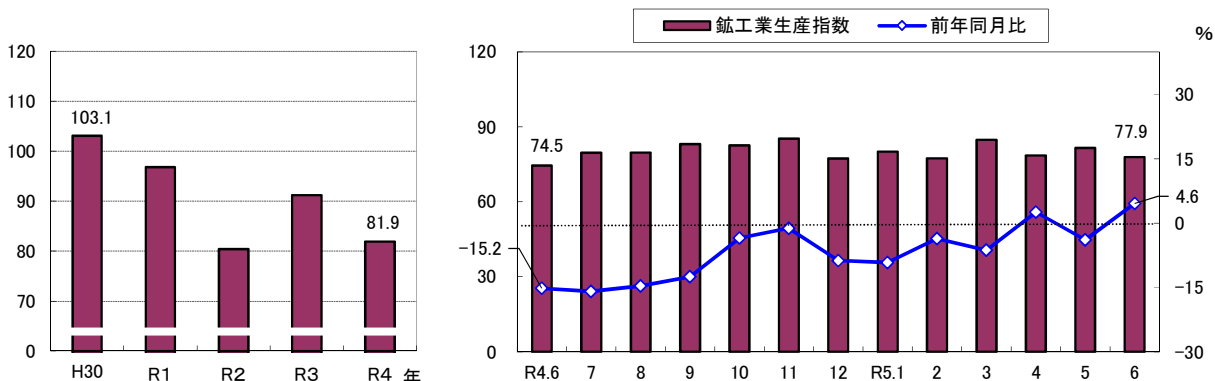
II 県内主要製造業の生産動向

1 鉄鋼(令和5年6月)

6月の鉱工業生産指数(鉄鋼業、原指数、速報値、平成27年=100)は77.9で、前年同月比で4.6%増加となっている。

鉱工業生産指数(鉄鋼業)(年別、月別・前年同月比)

【県統計課】

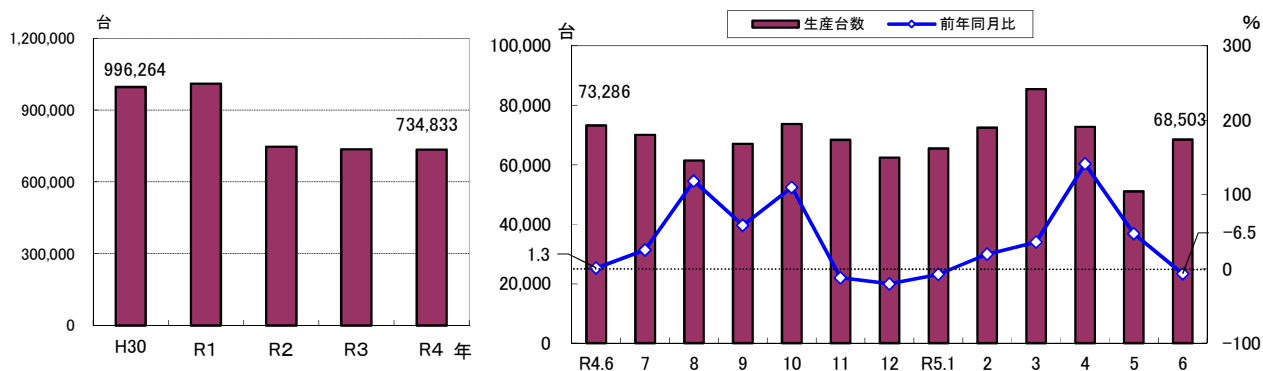


2 自動車(令和5年6月)

6月の国内生産台数は68,503台で、前年同月比で6.5%減少となっている。

自動車生産台数(年別、月別・前年同月比)

【マツダ(株)】

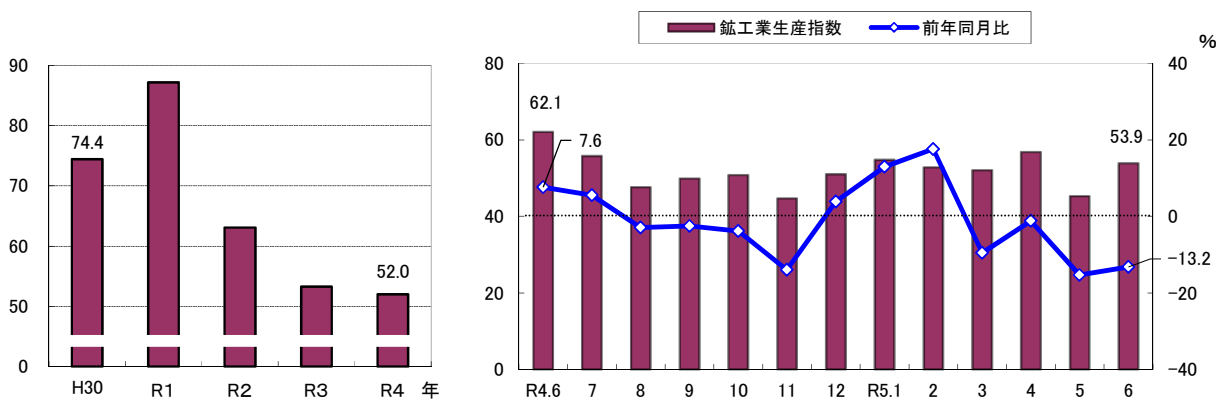


3 造船(令和5年6月)

6月の鉱工業生産指数(造船部門、原指数、速報値、平成27年=100)は53.9で、前年同月比で13.2%減少となっている。

鉱工業生産指数(造船部門)(年別、月別・前年同月比)

【県統計課】

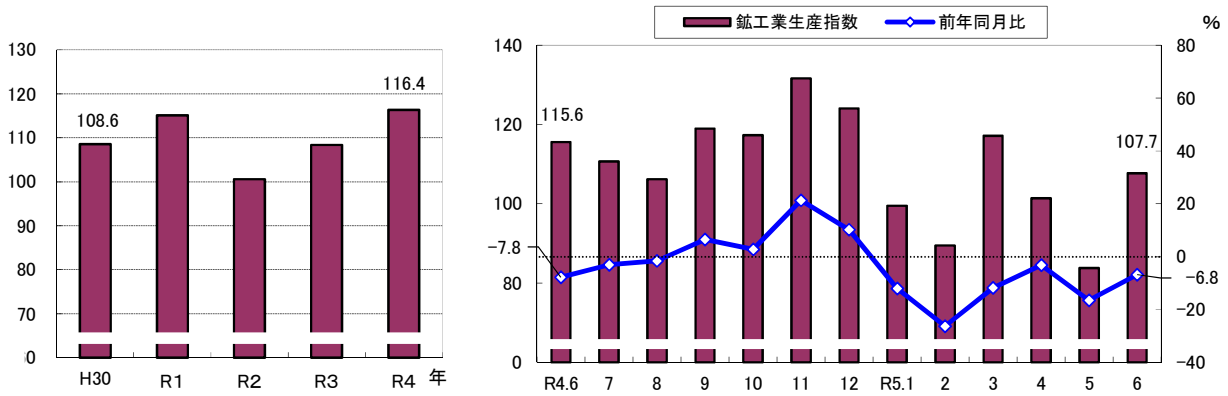


4 一般機械(令和5年6月)

6月の鉱工業生産指数(一般機械工業(総合)、原指数、速報値、平成27年=100)は107.7で、前年同月比で6.8%減少となっている。

鉱工業生産指数(一般機械(総合))(年別、月別・前年同月比)

【県統計課】

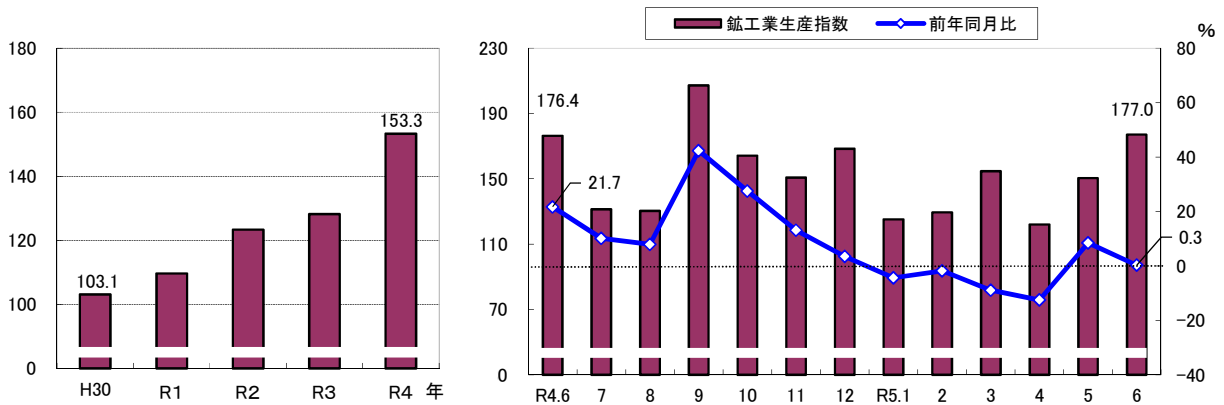


5 電気機械(令和5年6月)

6月の鉱工業生産指数(電気機械工業(総合)、原指数、速報値、平成27年=100)は177.0で、前年同月比で0.3%増加となっている。

鉱工業生産指数(電気機械工業(総合))(年別、月別・前年同月比)

【県統計課】



Ⅲ 中小企業の動向(令和5年6月)

【広島県中小企業団体中央会（令和5年7月15日時点）】

1 概況

原材料、燃料や電気代などのコスト上昇分を十分に価格転嫁できない中小企業が多く、収益性の低下が懸念されている。加えて、人手不足や賃上げ等による人件費の増加といった問題も重なり、今後も厳しい経営環境が続いていくことが予測される。

自動車関連業種では、国内自動車販売台数は前年同月比+19.8%と10ヶ月連続で増加。マツダ車は+39.0%の増加となった。

また、木材業界では、全国の令和5年6月の新設住宅着工戸数は71,015戸で前年同月比▲4.8%。広島県内の着工戸数は1,512戸で、対前年同月比+0.6%となった。

※マツダ車に関する記載はマツダ（株）が発表する「6月の生産・販売状況について（速報）」に基づく

※木材業界に関する記載は6月分のデータを掲載

2 景況感・景況感の変化

業種	5月の景況感	6月の景況感
食料品	普通	やや悪い
繊維・衣服	普通	悪い
木材	悪い	悪い
家具	やや悪い	やや悪い
印刷	普通	普通
化学	やや悪い	やや悪い
プラスチック製品	やや悪い	普通
土石製品	悪い	悪い
鉄鋼(鋳物)	普通	普通
金属製品	普通	普通

業種	5月の景況感	6月の景況感
一般機械器具	普通	普通
電気機械器具	普通	普通
自動車部品	普通	普通
造船	やや好況	普通
建設	やや悪い	やや悪い
トラック輸送	やや悪い	やや悪い
内航海運	やや悪い	やや悪い
卸売	やや悪い	やや悪い
小売	やや悪い	やや悪い
情報サービス	普通	普通

(単位：業種)

景況感	5月	6月	増減
好況	0	0	0
やや好況	1	0	▲1
普通	9	9	0
やや悪い	8	8	0
悪い	2	3	1

3 前月(5月)から変化のあった主な業種

業種	5月の景況感	6月の景況感	変化の理由・状況
食料品	普通	やや悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・当月の出荷量は前月比+0.4%、前年同月比▲9.0%。売上高は前月比+10.8%、前年同月比▲0.7%となった。 【中国醤油醸造協同組合】
繊維・衣服	普通	悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・夏物の売上がかんばしくない。 【広島県アパレル工業組合】
プラスチック製品	やや悪い	普通	<ul style="list-style-type: none"> ・諸材料・電気代の高騰分を、価格転嫁に反映することができず、事業採算を大きく圧迫している。円安で、更なる原材料の高騰が危惧される。 【広島県プラスチック工業会】
造船	やや好況	普通	<ul style="list-style-type: none"> ・県内、2,500総トン以上の令和5年5月の船舶建造許可実績は無し。(前月5隻157,740総トン。前年同月3隻142,190総トン) 【中国地区造船協議会】

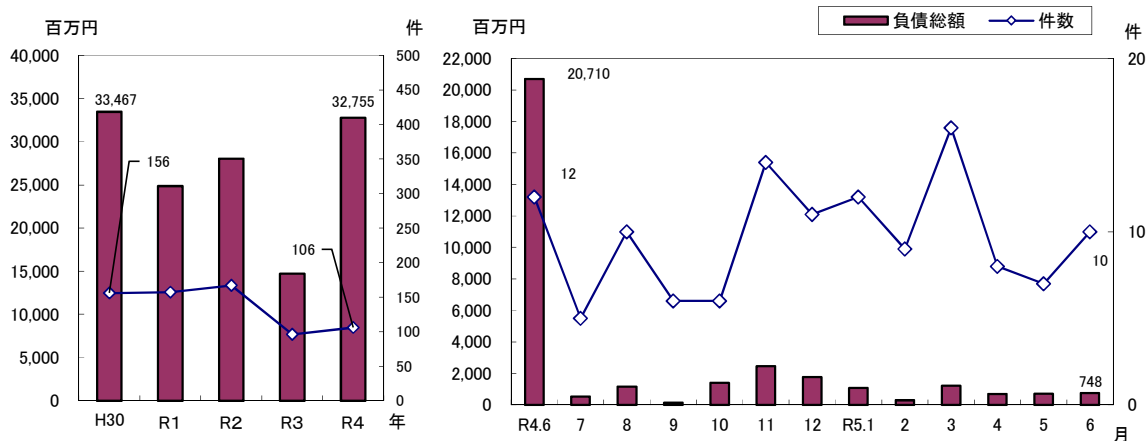
IV 企業倒産状況(令和5年6月)

1 概況

- ・負債総額1,000万円以上の倒産は、件数が10件、総額7億4,800万円であった。
- ・前月比で件数は3件増加し、負債総額は4,400万円増加した。
- ・前年同月比では、件数は2件減少し、負債総額は199億6,200万円減少した。
- ・大型倒産(負債総額10億円以上)の発生はなかった。

区分	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
件数 (前年同月比)	8件 (20.0%減)	7件 (22.2%減)	10件 (16.7%減)
負債総額 (前年同月比)	689百万円 (54.8%減)	704百万円 (64.1%増)	748百万円 (96.4%減)

企業倒産件数・負債総額(1,000万円以上)(年別・月別・前年同月比)



2 業種別

件数は、卸・小売・飲食業が6件、製造業、建設業、運輸・通信業、サービス業が各1件となった。

負債総額では、卸・小売・飲食業、運輸・通信業、建設業、製造業、サービス業の順となった。

3 原因別

原因別では、販売不振が9件、既往のシワ寄せが1件であった。

4 今後の見通し

令和5年6月度の倒産件数は10件となり、令和5年4月以降、2カ月連続で倒産件数は減少していたが、3カ月ぶりに増加した。

業歴別倒産状況では30年以上が1件、20年以上30年未満が5件、10年以上20年未満が2件と業歴10年以上の倒産が全体の80.0%を占め、前月5月度では業歴10年以上の倒産が全体の85.7%と比較的業歴の長い企業の倒産が続いている。

原因別にみると販売不振が9件で最多となり、既往のシワ寄せが1件で、売掛金回収難は無かったが、これらを合計した不況型倒産は10件で全体の100.0%を占めた。

そのような中、新型コロナウイルスを要因とした倒産は6月度10件中9件発生し、これまでの累計は143件(負債総額1,000万円以上)となり、コロナ禍での補助金や助成金、資金繰り支援に依存していた企業の体力が尽きたことで、倒産に占める新型コロナウイルス関連倒産の割合は高まりつつある。

コロナ禍は5類への移行で一区切りしたものの、構造的な問題から先行き見通しを懸念する企業が内包されており、コロナ禍で見えにくくなっていた課題への対応が企業、国内経済の成長のカギを握っている。また、政府は「新しい資本主義実現会議」のなかで「GX・DXなどを進めるための企業参入・退出の円滑化」を謳うが、コロナ禍での資金繰り支援がこのマインドを妨げている恐れもある。コロナ禍で実施した支援策への評価の声は多いが残した課題も多く、着実に出口戦略の取り組みを進めることが欠かせない。

喫緊の経営課題については、ロシアのウクライナ侵攻や円安、物価高を背景とした「原材料高騰」や「人手不足」は避けられず、消費拡大や生産性向上による賃上げ、過剰債務への対応などが進まないなか、コロナ禍のような一点突破の支援策では乗り切れない時局に突入している。

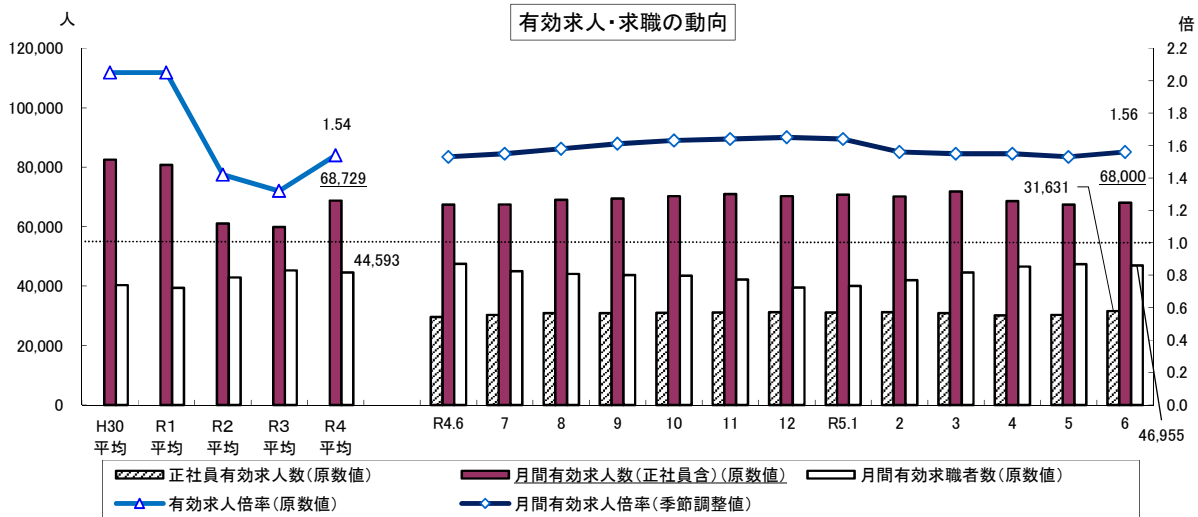
【(株)東京商工リサーチ(7月6日時点)】

V 最近の雇用失業情勢(令和5年6月)

1 県内の有効求人・求職の動向

区 分	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
有効求人倍率(季節調整値) (前月比)	1.55倍 (+0.00ポイント)	1.53倍 (▲ 0.02ポイント)	1.56倍 (+0.03ポイント)
正社員有効求人倍率 (前年同月比)	1.11倍 (+0.05ポイント)	1.10倍 (+0.05ポイント)	1.16倍 (+0.07ポイント)

【広島労働局】



(注1) 正社員有効求人倍率は、正社員の有効求人数をパートタイムを除く常用有効求職者数(派遣労働者や契約社員を希望する者も含む)で除して算出しているため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

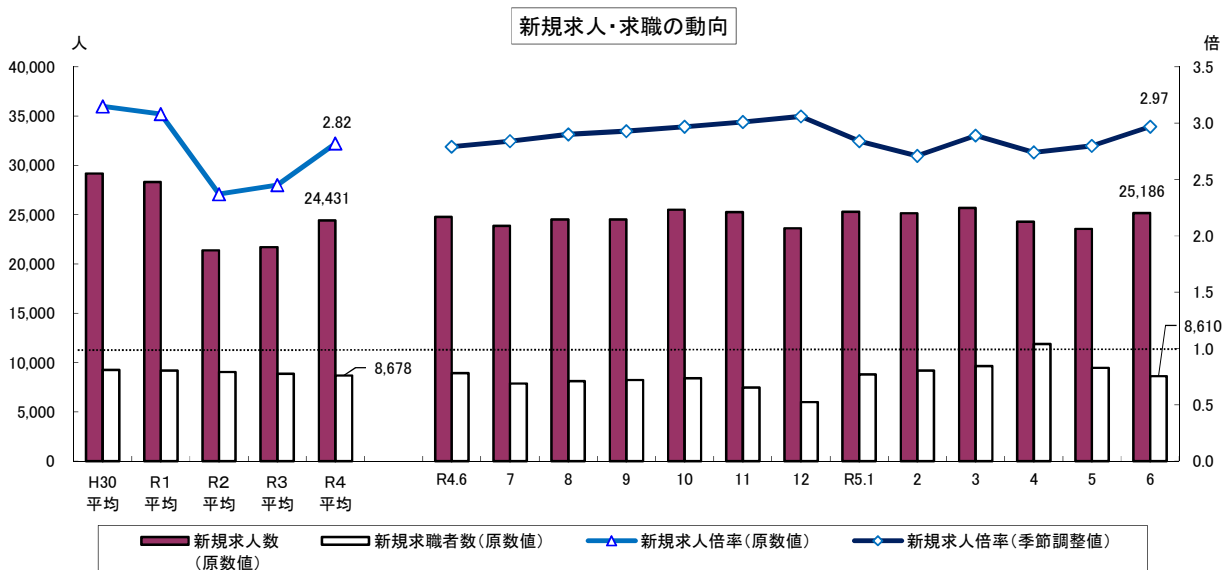
(注2) 正社員有効求人倍率は、季節調整されていない。

(注3) 令和4年12月以前の季節調整値は改訂されている。(令和5年1月分公表時改訂)

2 県内の新規求人・求職の動向

区 分	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
新規求人倍率(季節調整値) (前月比)	2.74倍 (▲ 0.15ポイント)	2.80倍 (+0.06ポイント)	2.97倍 (+0.17ポイント)

【広島労働局】

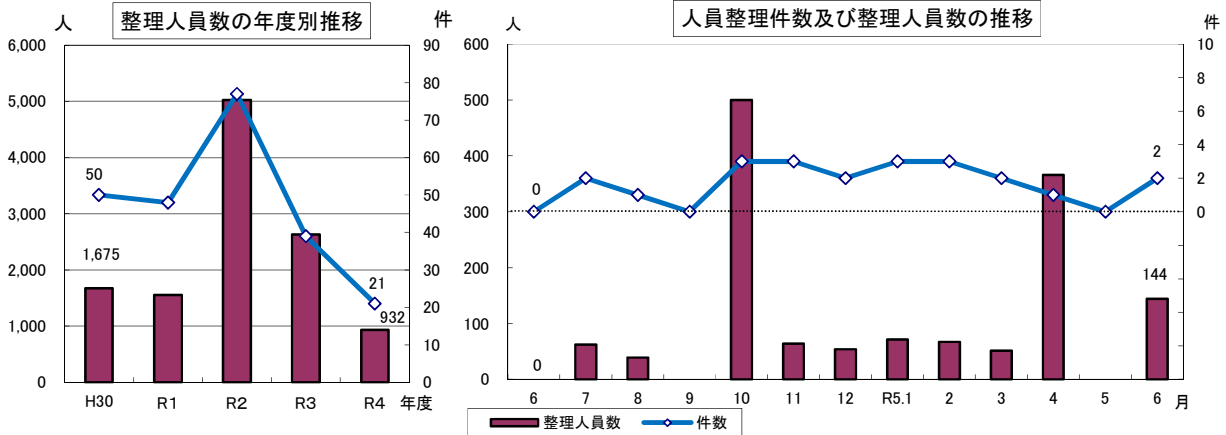


(注) 令和4年12月以前の季節調整値は改訂されている。(令和5年1月分公表時改訂)

3 県内の人員整理の状況(整理人員10人以上)

区 分	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
件数 (前年同月比)	1件 (▲ 1件)	0件 (± 0件)	2件 (+ 2件)
整理人員 (前年同月比)	366人 (+ 342人)	0人 (± 0人)	144人 (+ 144人)

【広島労働局】

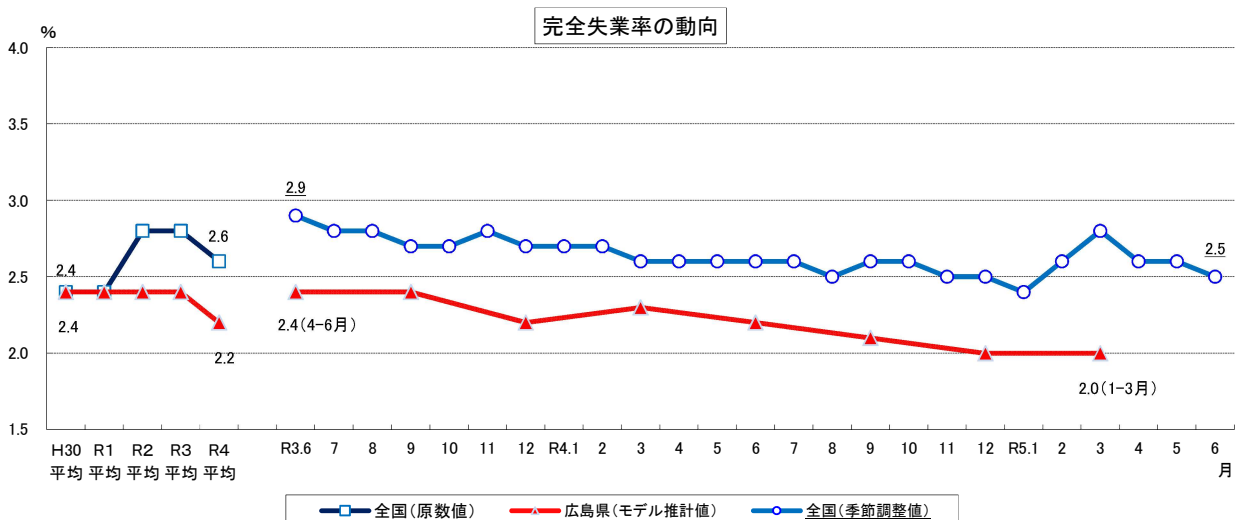


4 完全失業率の状況(全国・県内)

区 分	令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月
全国完全失業者数 (前年同月比)	190万人 (+ 2万人)	188万人 (▲ 3万人)	179万人 (▲ 7万人)
全国完全失業率(季節調整値) (前月比)	2.6% (▲ 0.2ポイント)	2.6% (+0.0ポイント)	2.5% (▲ 0.1ポイント)

区 分	令和4年		令和5年
	7~9月平均	10~12月平均	1~3月平均
広島県完全失業率 (モデル推計値) (前年同期比)	2.1% (▲0.3ポイント)	2.0% (▲0.2ポイント)	2.0% (▲0.3ポイント)

【総務省統計局】



※ 広島県(モデル推計値)は、毎年1~3月期平均公表時に、新たな結果を追加して再計算を行い、前年までの四半期平均及び年平均結果を過去にさかのぼって一部改定している。